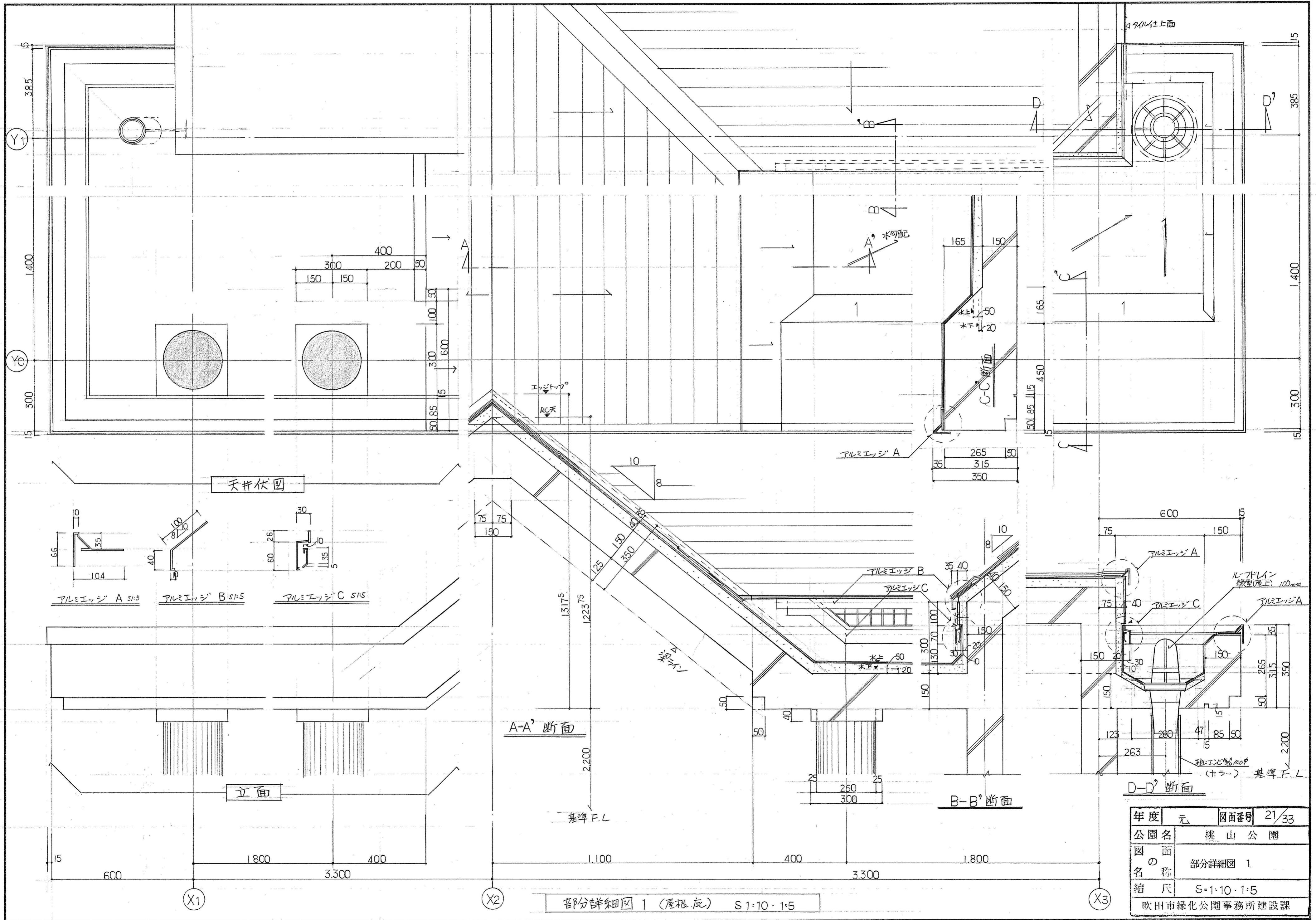


記号	TD 1	便所 内開きドア 及び トイレブース	S 1:20 1:5	TD 2	掃除道具入れ 外開きドア S 1:20	TD 3	ハンディキャップレム 引き込みドア (上吊り式)	S 1:20 1:5
	断面							
	寸法	W 540 x H 1915		W 688 x H 1915		W 2071 (1003 ^S) x H 2015 (1715)		
	場所・個数	男子便所 女子便所 3		男子便所 (掃除具入れ) 1		ハンディキャップレム 2		
	ガラス・見込	40		40		130 (建具 40)		
材料・仕上	ステンレス ⁺ 亜鉛処理 鋼板 パーパコア材入り		令左		令左			
金物	附属金物一式 (ラボトリ・ヒンジ スライドラッチ 戸当り)		附属金物一式 (引手・錠・戸当り)		附属金物一式 (引手・レール・ガラリ 表示付カマ錠)			
備考・特記			※仕様は TD-11 に同じとする		※仕様は TD-11 に同じとする			

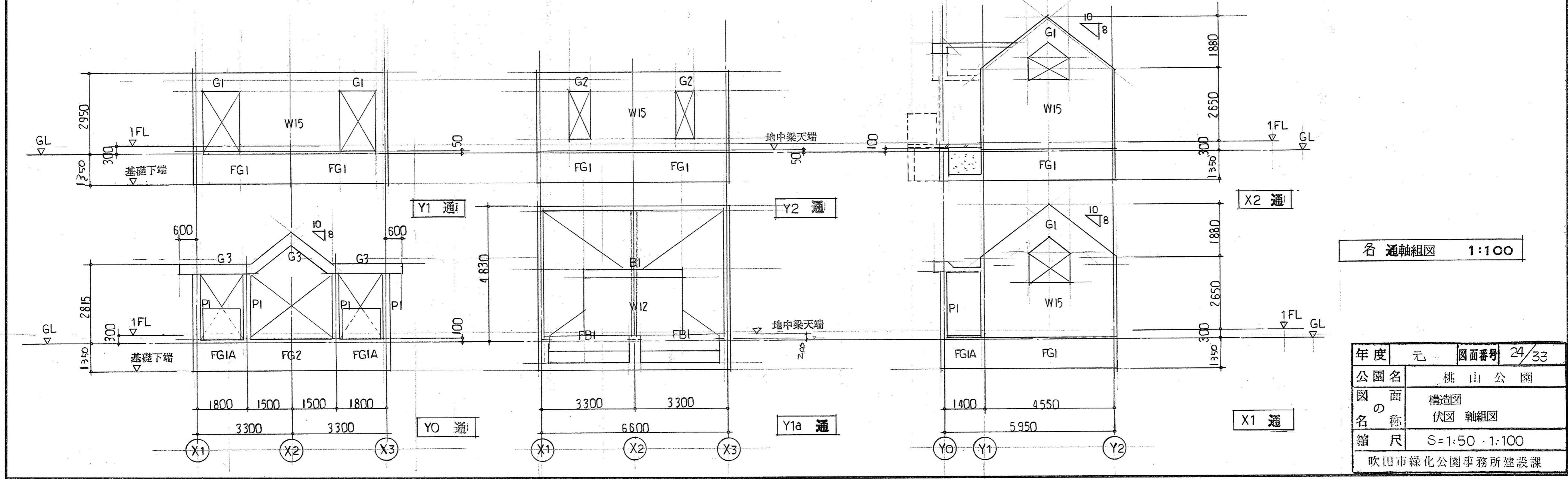
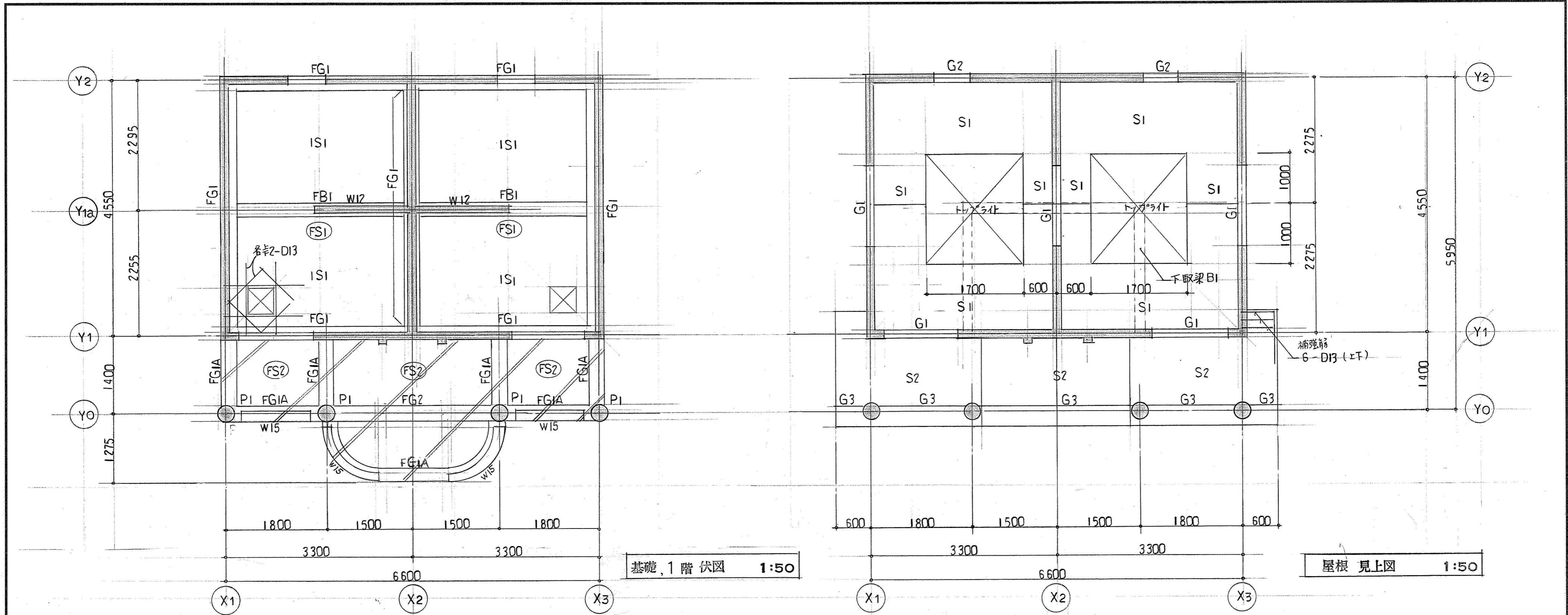
記号	GW 1	FIX 付き ガラリ	S 1:20 1:5	G 1	ガラリ	S 1:20 1:5	G 2	ガラリ S 1:20	G 3	ガラリ S 1:20
	断面									
	寸法	W 1440 x H 1593		W 635 x H 1700		W 335 x H 350		W 1420 x H 1134		
	場所・個数	男子便所 女子便所 2		男子便所 女子便所 2		ハンディキャップレム 2		男子便所と女子便所の間 1		
	ガラス・見込	網入型硝子 φ6.8 70		70		70		70		
材料・仕上	アルミ押出成形		アルミ押出成形		アルミ押出成形		アルミ押出成形			
金物										
備考・特記										

建具リスト S 1:20, 1:5

年度	元	図面番号	20/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	建具リスト		
縮尺	S=1:20 1:5		
吹田市緑化公園事務所建設課			



年度	元	図面番号	21/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	部分詳細図 1		
縮尺	S=1:10・1:5		
吹田市緑化公園事務所建設課			



年度	元	図面番号	24/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	構造図 伏図 軸組図		
縮尺	S=1:50・1:100		
吹田市緑化公園事務所建設課			

梁 リスト 1:30

特記なき限り巾止筋はD10@600とする

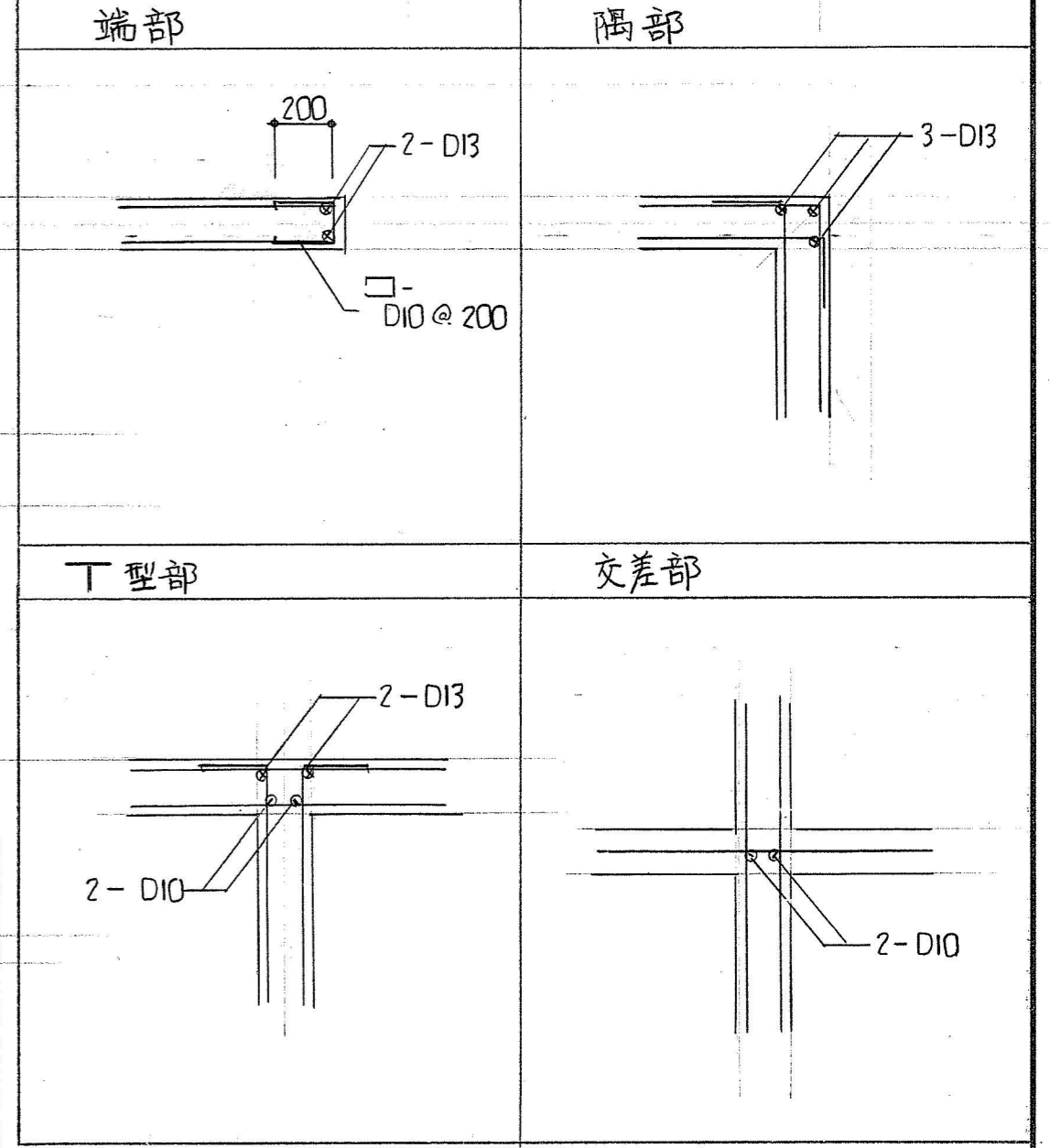
符号	G1	G2	G3	B1
位置	全断面	全断面	全断面	全断面
断面				
上端筋	2 - D13	2 - D13	4 - D16	2 - D13
下端筋	2 - D13	2 - D13	4 - D16	2 - D13
スターラップ	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 150	D10 @ 200
腹筋	4 - D10	6 - D10		

符号	FG1	FG1A	FG2	FB1	FB2
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面					
設計G.L.	50	100		200	
上端筋	2 - D19	2 - D19	3 - D19	4 - D19	4 - D19
下端筋	2 - D19	2 - D19	3 - D19	3 - D19	4 - D19
スターラップ	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200
腹筋	4 - D10	4 - D10	4 - D10	2 - D10	2 - D10

壁 リスト 1:30

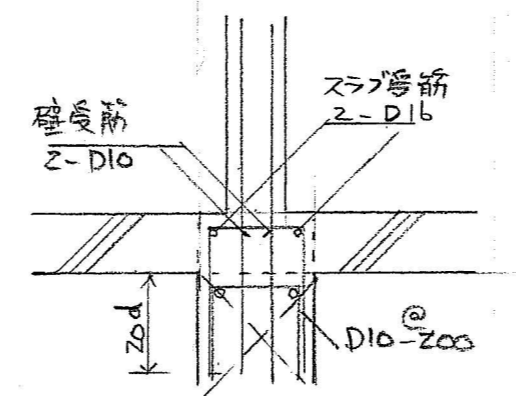
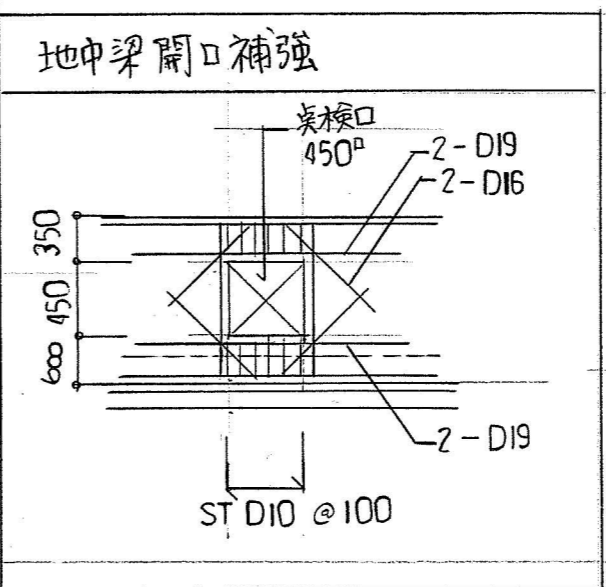
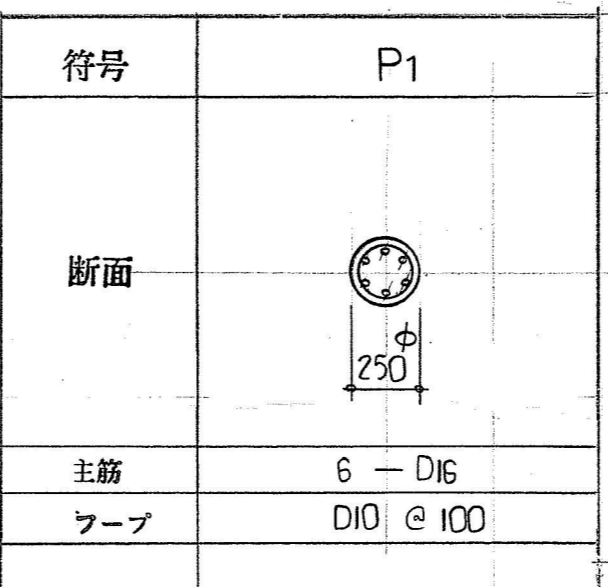
符号	W12	W15
断面		
壁厚	120	150
縦筋	D10 @ 150	D10 @ 200
横筋	D10 @ 150	D10 @ 200
開口補強筋	縦筋 1 - D13 横筋 1 - D13 斜筋 1 - D13	縦筋 2 - D13 横筋 2 - D13 斜筋 2 - D13
巾止筋		4段4段ドツ

壁補強配筋図 1:20



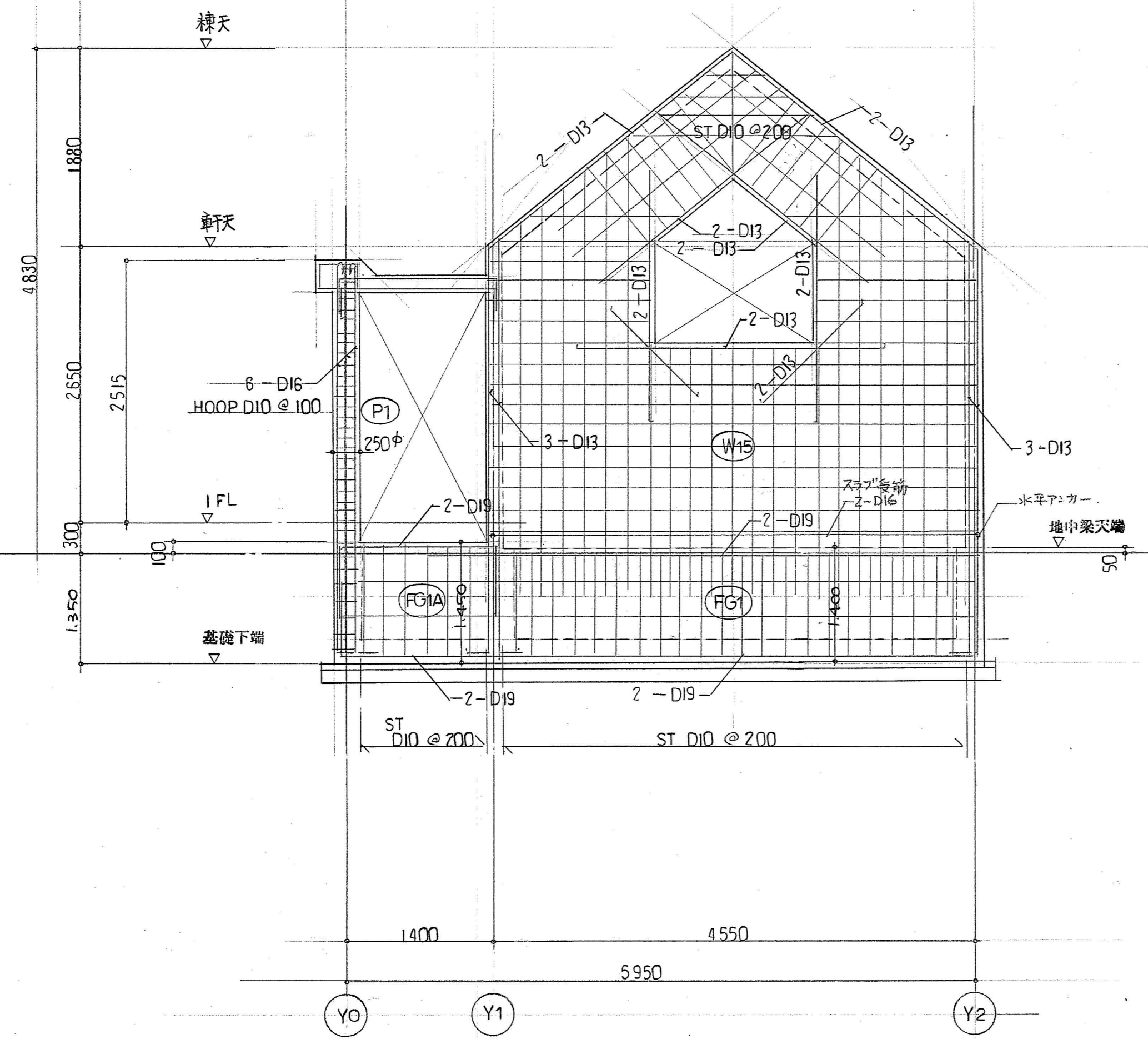
床版 リスト

符号	版厚	位置	短辺方向		長辺方向	
			端部	中央部	端部	中央部
S1	150	上端筋	D13 @ 200	→	D13 @ 200	→
		下端筋	D10D13 @ 200	→	D10D13 @ 200	→
S2	150	上端筋	D10D13 @ 200	→	D10 @ 200	→
		下端筋	D10 @ 200	→	D10 @ 200	→
1S1	150	上端筋	D10D13 @ 200	→	D10 @ 200	→
		下端筋	D10D13 @ 200	→	D10 @ 200	→
FS1	200	上端筋	D13D16 @ 200	→	D13 @ 200	→
		下端筋	D16 @ 200	→	D13 @ 200	→
FS2	200	上端筋	D13 @ 200	→	D13 @ 200	→
		下端筋	D13 @ 200	→	D13 @ 200	→
土間コンクリート	150	上端筋	D10 @ 200	→	D10 @ 200	→
		下端筋				



スラブ受筋 壁受筋 1:20

年度	元	図面番号	25/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	構造図 リスト		
縮尺	S=1:30 1:20		
吹田市緑化公園事務所建設課			



(X1) 通架構配筋図 1:40

年度	元	図面番号	26/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	構造図 配筋図		
縮尺	S-1:40		
吹田市緑化公園事務所建設課			

工事名 桃山公園 公衆便所 建設工事

I 工事概要

- 1 工事場所 吹田市桃山台2丁目地内
- 2 工事種目 新築工事
- 3 構造 鉄筋コンクリート造 (壁構造)
- 4 地域・地区 第2種住専 第2種高度地区
- 5 建築面積
- | | |
|----|----------------------|
| 既設 | . m ² |
| 新設 | 39.27 m ² |
| 合計 | 39.27 m ² |
- 6 延床面積
- | | |
|----|----------------------|
| 既設 | . m ² |
| 新設 | 30.03 m ² |
| 合計 | 30.03 m ² |
- 7 工事項目 電灯・コンセント・設備工事

4. 現場処置 現場の総取り・取り合せ等の関係で、材料の寸法・取り付け位置又は取り付け寸法を多少変え、或いは、これらによって取り付け材料の材質・数量を幾分変更するほどの軽微な変更は、監督員の指示によってこれを行う。この場合、金額の変更はしない。
5. 検査 建築工事仕様に準ずる。
6. 安全管理 第三者に災害を及ぼす危険のある場所での工事は、バリケード等により、十分な安全対策を行うこと。
7. 残土処分
- 場外搬出適切処分 (請負業者の責任において行うこと)
 - 場内処分
8. 塗装 露出配管及び露出部分のアルボックス等は、SOP2回塗り以上とする。
9. ねじり配管 天井内、壁隠ぺい部分及び土間以外のスラブ内部分配管は、使用可とする。
10. 主要機材 主要機材指定一覧表 (又は本市が同等以上と認めるもの)

電線ケーブル	JIS JCS JCMAの規制品
電線管及び付属品	JIS規制品
配線器具	松下 東芝 神保
照明器具	松下 東芝 三菱

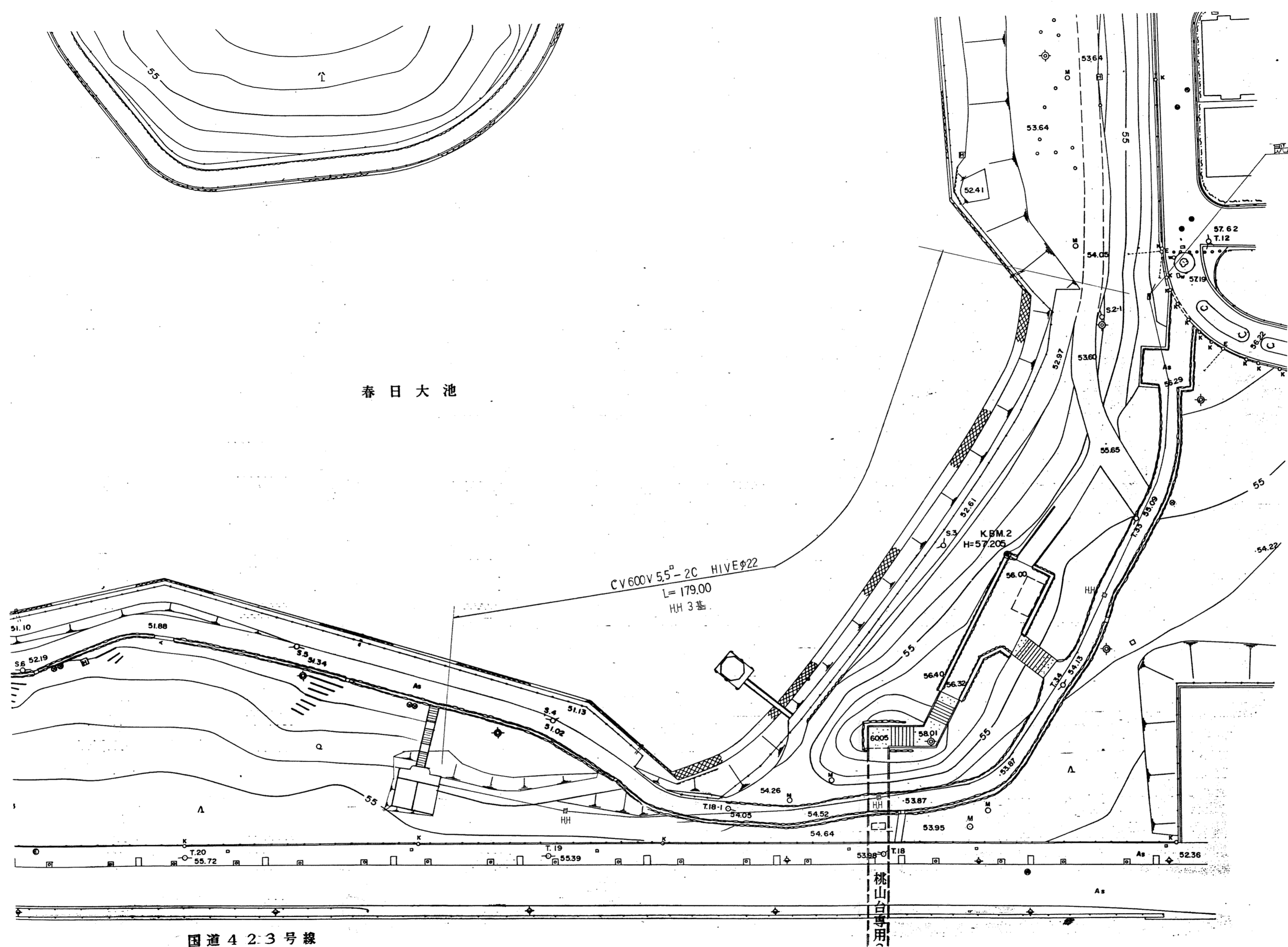
II 電気設備工事仕様

- 1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て建設大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書及び電気設備工事標準図による。
- 2 本工事に於いて、電気設備技術基準及び、諸官公署電力電話会社等の定める諸法規に違反なきよう施工にあたること。
- 3 工事範囲に建築工事又は機械設備工事含む場合は、上記に準ずる。
- 4 本工事に必要なる諸官公署電力電話会社等への諸手続きは、請負人が代行し、それに要する費用は請負人の負担とする。

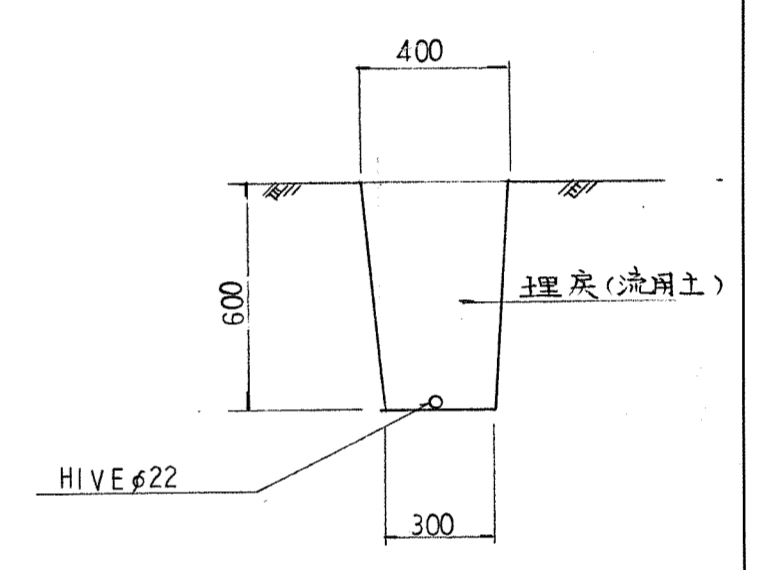
特記仕様 (1) 項目で、○印のつかないものは、すべて適用する。
 (2) 特記事項は、●印のついたものを適用する。
 ○印のものは、適用しない。

- | 項目 | 特記事項 |
|-----------------|---|
| 1 優先順位 | 優先順位は、次のとおりとする。
(1) 特記仕様書 (2) 図面 (3) 共通仕様書 |
| 2 施工図面 | 施工にあたっては、現場着工前に必ず「施工詳細図」を製作して、係員の承認を受け、後に施工する。万一設計図書について疑義あるときは必ず事前に係員と打合せをし、その指示に従う。 |
| 3 工事写真
及 竣工図 | 建築工事仕様に準ずる。 |

年度	元	図面番号	27/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	電気設備図 特記仕様書		
縮尺			
吹田市緑化公園事務所建設課			



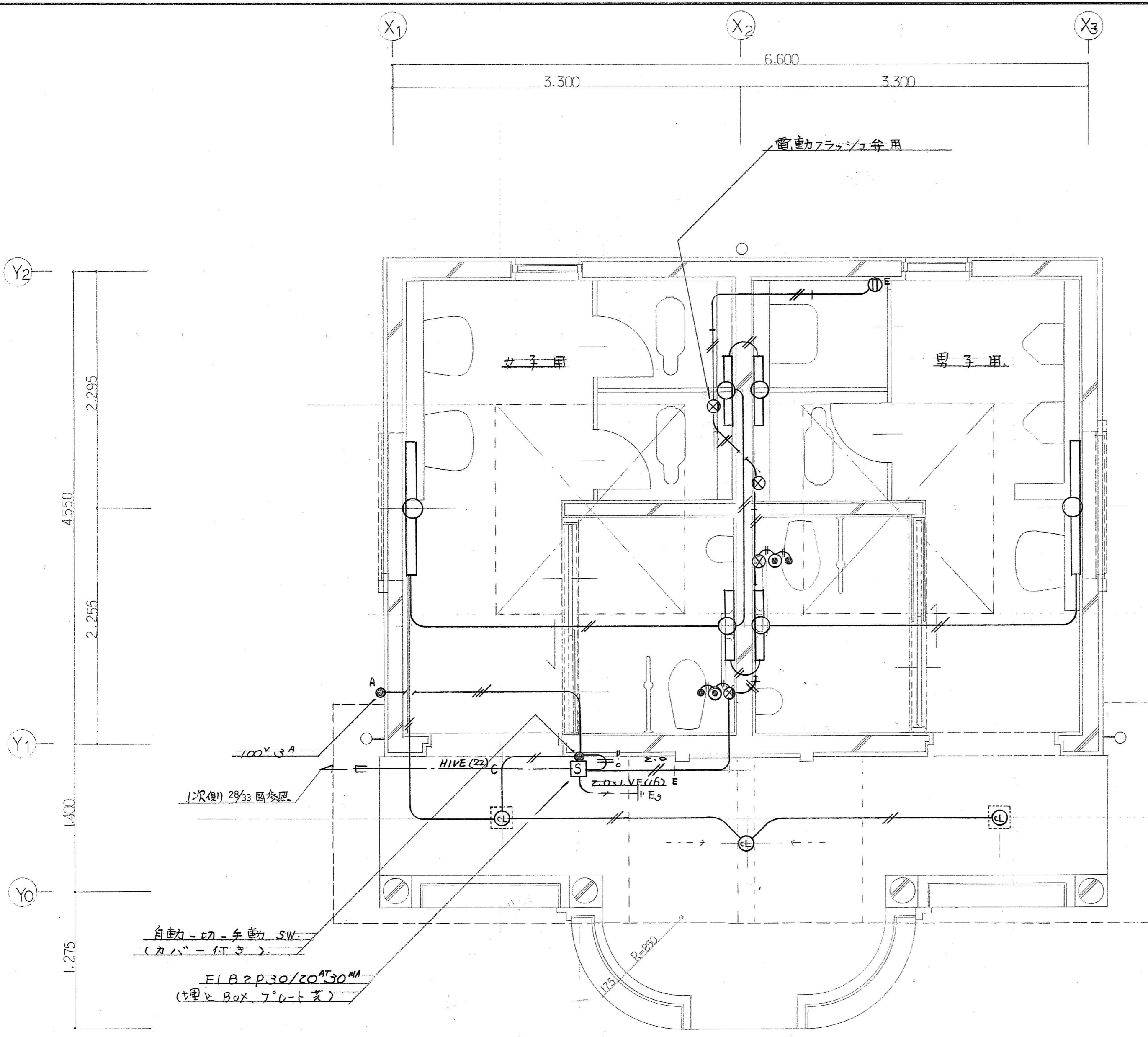
埋設標準断面図


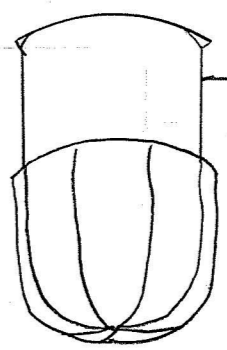


国道423号線

桃山台専用

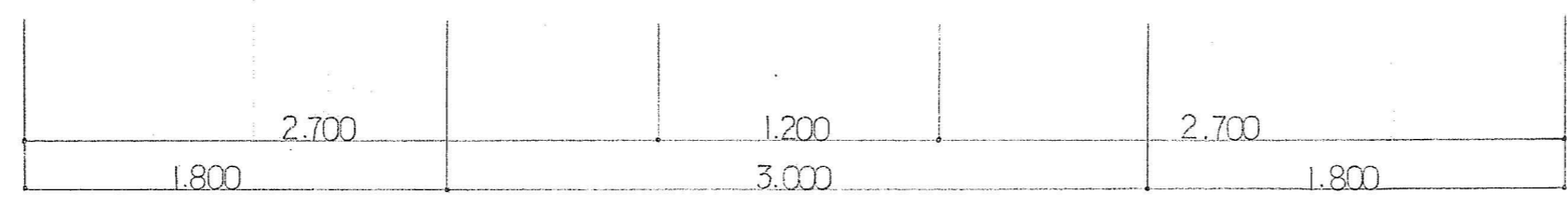
年度	元	図面番号	28/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	電気設備図 引込図		
縮尺	S=1:500		
吹田市緑化公園事務所建設課			



A 蛍光灯ブラケットライト	
A41 FLR40W x 1	計 2 台
A21 FL20W x 1	“ 4 “
* 松下 NF 41848 } 相当品 * “ NF 21878 }	
 乳白フクリン	
B 蛍光灯シーリングライト (WP)	
B13 1x1/2 13W x 1	計 3 台
* 松下 HLW 6032 T 相当品	
 135φ H=215	

注記 1. 特記なき配線は 1V1.6mm², 配管は (19) とする。

平面図 S1:30



年度	元	図面番号	29/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	電気設備図 平面図 器具表		
縮尺	S=1:30		
吹田市緑化公園事務所建設課			

特記仕様書

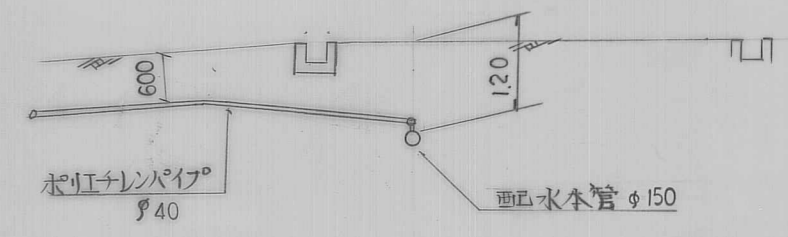
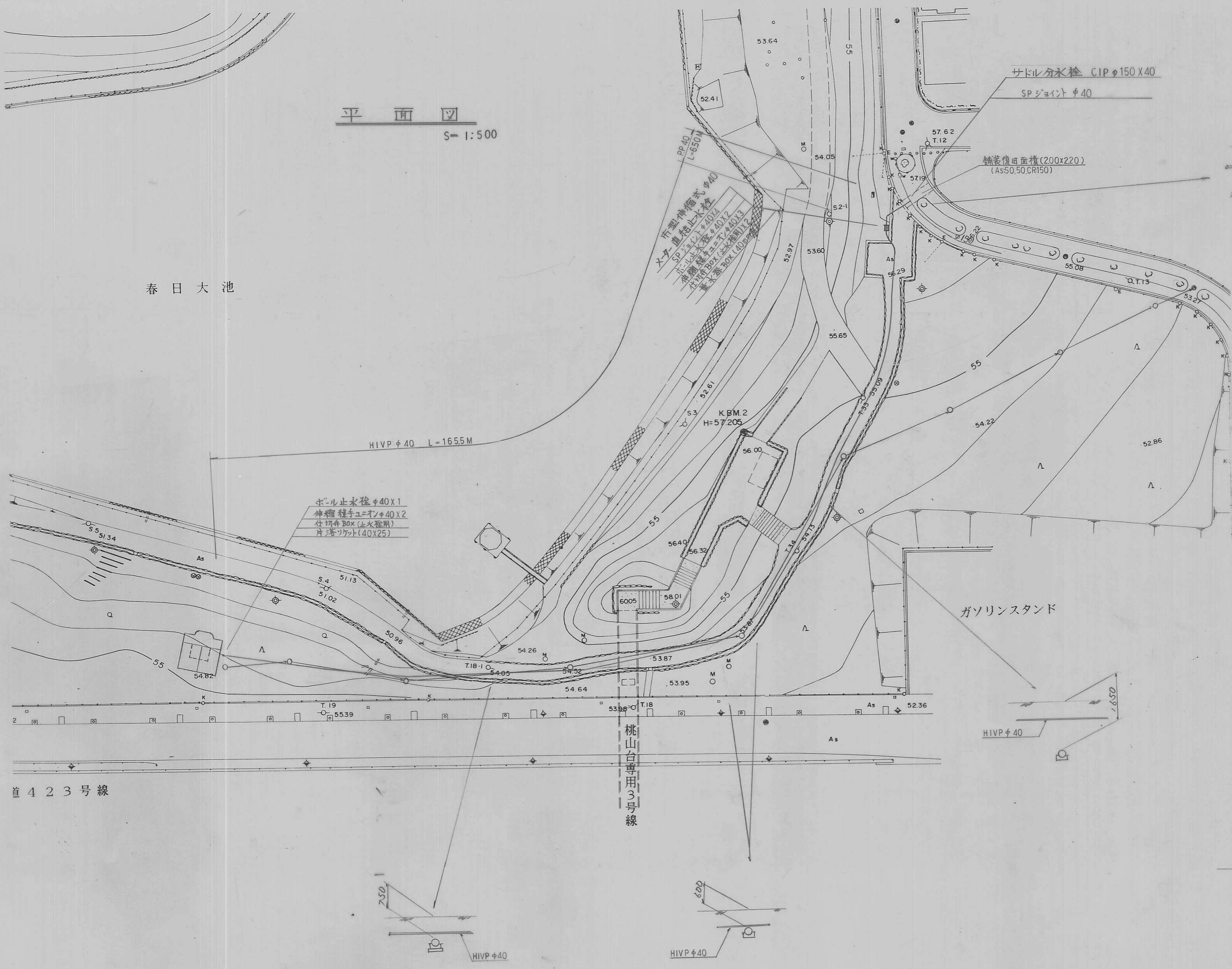
A. 設計概要	
工事名称	桃山公園 公衆便所 建設工事
工事場所	吹田市桃山台2丁目地内
工事期間	自 昭和 年 月 日 至 昭和 年 月 日
建物概要	建物構造 R.C造 階数 地上 1階 延床面積 30.03 m ²
工事種目	A. 衛生設備工事 1. 衛生器具設備工事 2. 給水設備工事 3. 排水通気設備工事
B. 一般事項	
施工基準	本工事は建設省告示第100号「機械設備工事共通仕様書、本仕様書、添付図面、工事請負契約書並びに係員の指示に従い関係官庁の規定により施工する。順位は、1. 現場説明書、2. 本特記仕様書、3. 図面、4. 共通仕様書とする。
諸手続	本工事は関係官公庁に関する一切の書類作成並びに手続を滞滞なく行う。又、それに必要な費用は全て請負者の負担とする。
施工図面	施工にあたっては、現場着工前に必ず施工詳細図を製作して、係員の承認を受けた後に施工する。万一設計図書について疑義あるときは必ず事前に係員と打合せをし、その指示に従う。
使用材料	本工事に使用する諸雑材並びに製作品は諸取締規則並びにJIS規格あるものは各々それに合格した品質優良な新品とし、見本品又は製作詳細図を提出し係員の承認を受けた後、正式に発注する。
製作品検査	使用諸製作品は係員に製作詳細図を提出し、その承認を受けた後に製作に着手し、完成の上、性能試験は勿論のこと形状色彩についても細部にわたる検査を行い、それに合格した後現場へ搬入する。係員の指示のある場合は立会検査を行う。
別途工事への協力と調整	工事を完成するために、密接に関連する別途工事については、施工者は別途工事の施工に協力すると共に、円滑な工事進捗が行われるよう調整する。
工事写真	本工事施工については係員の指示により工事写真、竣工写真を撮影のこと。
軽微な変更	設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微なものは、係員の指示に従い本工事請負金の内で施工すること。
完成引渡	工事完成に際しては、予め検査を行い、係員に報告し所轄官公署の行う検査を行い合格した後に完成検査を行う。引渡しに際しては、全設備の試験及び検査を受け官公署その他許可書、検査証、及び竣工図(図面大きさは別に係員より指示する)試運転データを添えて引渡しをなす。 各種機械にはその製作者、製作月日、機器番号等の標示を係員指示の箇所に附し、別にその機器の使用法、注意事項等の説明書を取揃え提出する。
工事保証	施工者は工事完成後でも工事の不完全納入品の欠陥に起因する故障は、一年間の保証の責に任じ直ちに修理又は良品と取替えること。
工事負担金と保障工事	工事用、試験用の電力、上水、燃料等諸費用は本工事に含む。

C. 工事概要																				
1. 衛生器具設備工事 本工事は図示の衛生器具、付属金物及び給水金物を取り付けるもので、便宜上東陶品番を使用している。																				
2. 給水設備工事 本工事は既設給水管より分岐延長し、所要箇所に給水を行う。																				
3. 排水通気設備工事 本工事は屋内分派、屋外第1会所にて合流とする。																				
D. 使用材料																				
イ. 配管材料																				
名 称	規 格	継 手	給 水	排 水																
			屋 外	屋 内	汚 水	雑 水	通 気	屋 外	屋 内	廻 り										
硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	JIS K 6739			○	○	○	○	○	○										
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	JWMA K 118	JWMA K 119	○	○																
1. 内面ライニング管は管端処理を施したものとす。																				
ロ. 弁 類																				
名 称	呼 径	材 質										規 格								
E. 防露塗装																				
イ. 保温材の厚さ																				
種別	呼径(A)										保温防露材									
	1	2	3	4	5	6	8	10	125	150	200	250	300	350						
給 水 管	→								→	25	→	40	→	50	→	グラスウール保温筒				
ロ. 施工方法及び仕上材																				
1. 施工方法については共通仕様によるも表面仕上材については下記の通りとする。																				
区 分	仕 上 材																			
ビット内配管	アスファルトフェルトの上防水麻布																			
2. 保温防露のない表面ビニル管は、露出部のみOP2回塗りとする。																				
F. 特記事項																				
イ. 施工着手前には既存設備(特に給水、排水の経路分岐箇所)等を十分調査の上、支障なきよう施工のこと。																				
G. メーカーリスト																				
品 名		製 作 所																		
衛 生 器 具		東陶機器			INAX															
排 水 金 物 及 び 鋳 鉄 蓋 類		大阪ドレネーヂ工業			福西鋳物			長谷川鋳工												
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管		積水化学工業			住友金属工業			三菱樹脂												
耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管		積水化学工業			住友金属工業			三菱樹脂												

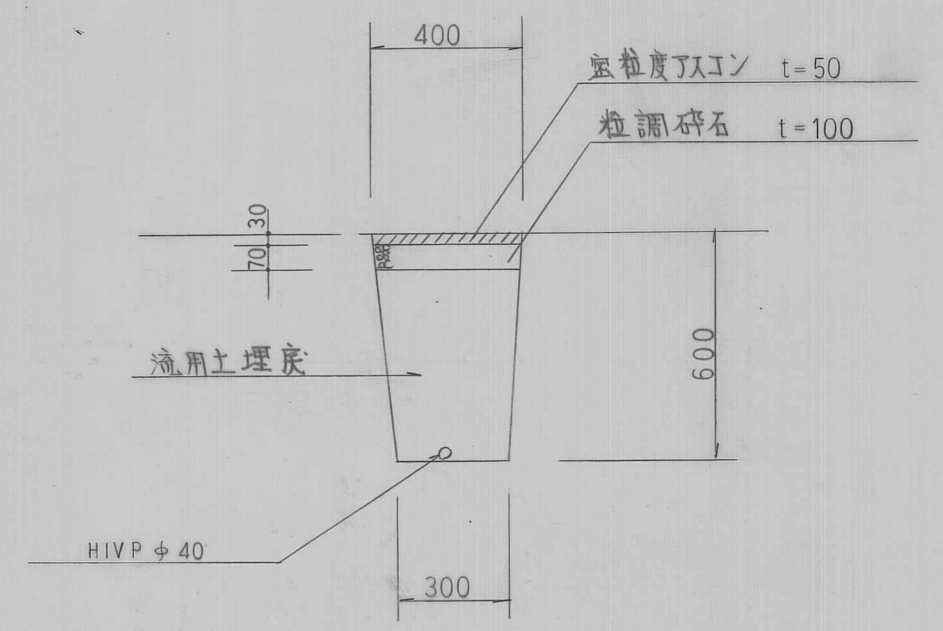
年度	元	図面番号	30/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	給排水設備図 特記仕様書		
縮尺			
吹田市緑化公園事務所建設課			

平面図
S=1:500

春日大池



埋設標準断面図 t20



道423号線

桃山台専用3号線

年度	元	図面番号	31/33
公園名	桃山公園		
図面の名称	本管引込図		
縮尺	S=1:500		
吹田市緑化公園事務所建設課			